

授業科目 リハビリテーション医学

【担当教員名】 真柄 彰	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・ｽﾚ*
	開講時期	前期	必修・選択	必修(理学・作業・言語)・選択(ｽﾚ)
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

リハビリテーション医学の対象となる代表的な疾患・外傷を通じて、リハビリテーション医学の特質である障害学、基本的な診断学、治療学について学習する。障害に対応するための家庭・社会的環境の評価法とその改善のアプローチを学習する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

代表的な疾患や外傷について生理学・運動学・高次脳機能学・障害者の心理などの障害に関する機序を理解し、具体的な治療内容についても説明できるようになる。障害に対応するための家庭・社会的環境の評価法とその改善のアプローチを説明できるようになる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	脳卒中(1)		講義
2	脳卒中(2)		講義
3	パーキンソン病		講義
4	神経筋疾患・脳性麻痺		講義
5	関節リウマチ		講義
6	糖尿病		講義
7	末梢循環障害・義肢		講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	リハビリテーション医学テキスト 第2版 三上 真弘・石田 暉(編) 南江堂 5,565円			
参考書	目でみるリハビリテーション医学「第2版」 上田 敏 財団法人 東京大学出版会 3,914円			
その他の資料				

【評価方法】 定期試験	【履修上の留意点】
----------------	-----------